



世界遺産登録6周年記念
秋の富士を堪能！
世界遺産&小富士・山中湖畔ウォーク
 2019.10.13 8km

コースの概要

東口本宮富士浅間神社の駐車場で下車し、トイレを済ませた後、神社の境内を散策します。境内には富士講の講碑群や信しげ(のぶしげ)の滝などがあって大変趣があります。散策後はバスで須走口五合目に行き、ストレッチ体操後、小富士までの遊歩道を往復します。天気が良ければ、河口湖や山中湖、伊豆大島、箱根大涌谷噴煙などを望むことができるでしょう。登山道入り口に戻り、古御岳(こみたけ)神社に寄った後、須走口五合目の山小屋周辺で昼食になります。昼食後は再度バスに乗り山中湖交流プラザきららに向かい、ここでトイレ休憩後、山中湖畔の遊歩道を長池親水公園まで歩き、ゴールになります。山中湖に映る逆さ富士、紅葉、水辺に遊ぶ白鳥などを見ながらのんびり歩きましょう。帰路では駿河湾沼津SAに寄り、富士宮に戻ります。

構成資産

東口本宮富士浅間神社
 須走口五合目登山口入り口階段上(古御岳神社)
 山中湖

小富士

標高 1,979mの小富士は、富士山東裾の側火山。富士山頂は指呼の間、吉田口登山道が見える。山中湖、丹沢、箱根の山々などまた美しい景観である。

古御岳神社

古御岳神社は須走口5合目に鎮座し、山の神で木花咲耶姫命(コノハナサクヤヒメノミコト)の父である大山祇神(オオヤマツミノカミ)、木花咲耶姫命の息子である火須勢理命(ホスセリノミコト)、山の水の神である高於賀美命(タカオカミノミコト)が祀られている。かつての登山者や富士講信者は、富士浅間神社を参拝した後、この古御岳神社で登山の安全を祈願し、また下りてきては登山での無事を感謝した。登山道の変遷に伴い、2合目の雲霧神社、4合目の御室浅間神社も合祀されている

参加者の皆様へ

- ・無断で単独行動をとらないようにしてください。
- ・主催者は、歩行中の事故について傷害保険に加入している他は応急措置以外の責任は負いません。
- ・スタート前には必ずトイレを済ませてください。
- ・原則として右側通行を遵守し、2列以内で歩きましょう。
- ・一般道を横切の場合は、役員の指示に従ってください。
- ・体調が悪くなったら遠慮せずに役員に連絡願います。

主催: 富士宮市企画部富士山世界遺産課
 協力: 富士宮歩こう会

緊急時連絡

池田浩樹 090-7319-6663
 櫻井 守 090-4199-0719

コース

往路(バス)	富士宮市役所 = 新富士IC = 御殿場IC = 東口本宮富士浅間神社(WC・散策) = 須走口五合目(体操)	8:00	9:15~45	10:10~30		
ウォーク	須走口五合目・・・小富士・・・古御岳神社・・・須走口五合目(昼食・WC)・・・駐車場	10:30	11:05~15	11:50~55	12:05~50	13:00
	=バス=山中湖交流プラザきらら(WC)・・・遊歩道・富士山・白鳥・・・長池親水公園		13:40~14:00	15:10		
復路(バス)	長池親水公園 = 御殿場IC = 駿河湾沼津SA = 新富士IC = 富士宮市役所	15:10	16:25~45	17:30		

東口本宮富士浅間神社

全国にある浅間神社の一社。富士山須走口登山道の起点に鎮座し、正式名称は富士浅間神社で、須走浅間神社(すばしりせんげんじんじや)とも称される。2013年(平成25年)、富士山が世界文化遺産「富士山-信仰の対象と芸術の源泉」として登録された際、構成資産の一つとして世界文化遺産に登録されている。



山中湖
 山梨県南都留郡山中湖村にある淡水湖。富士五湖のひとつ。面積は 6.57km² あり、富士五湖の中で最大の面積を持つ。また、湖面の標高は富士五湖の中では最も高い位置(標高 980.5m)にあり、日本全体でも第3位。逆に水深は富士五湖の中で最も浅い 13.3m。富士箱根伊豆国立公園に指定されている。形が牛に似ているので、別名は臥牛湖である。「富士山-信仰の対象と芸術の源泉」の構成資産の一部として世界文化遺産に登録されている。富士講の開祖である長谷川角行が水行を行った湖の一つである。
 * 精進湖、西湖、本栖湖: 900m 河口湖: 830.5m * 日本1位: 中禅寺湖(1269m) 2位: 榛名湖(1084m)